



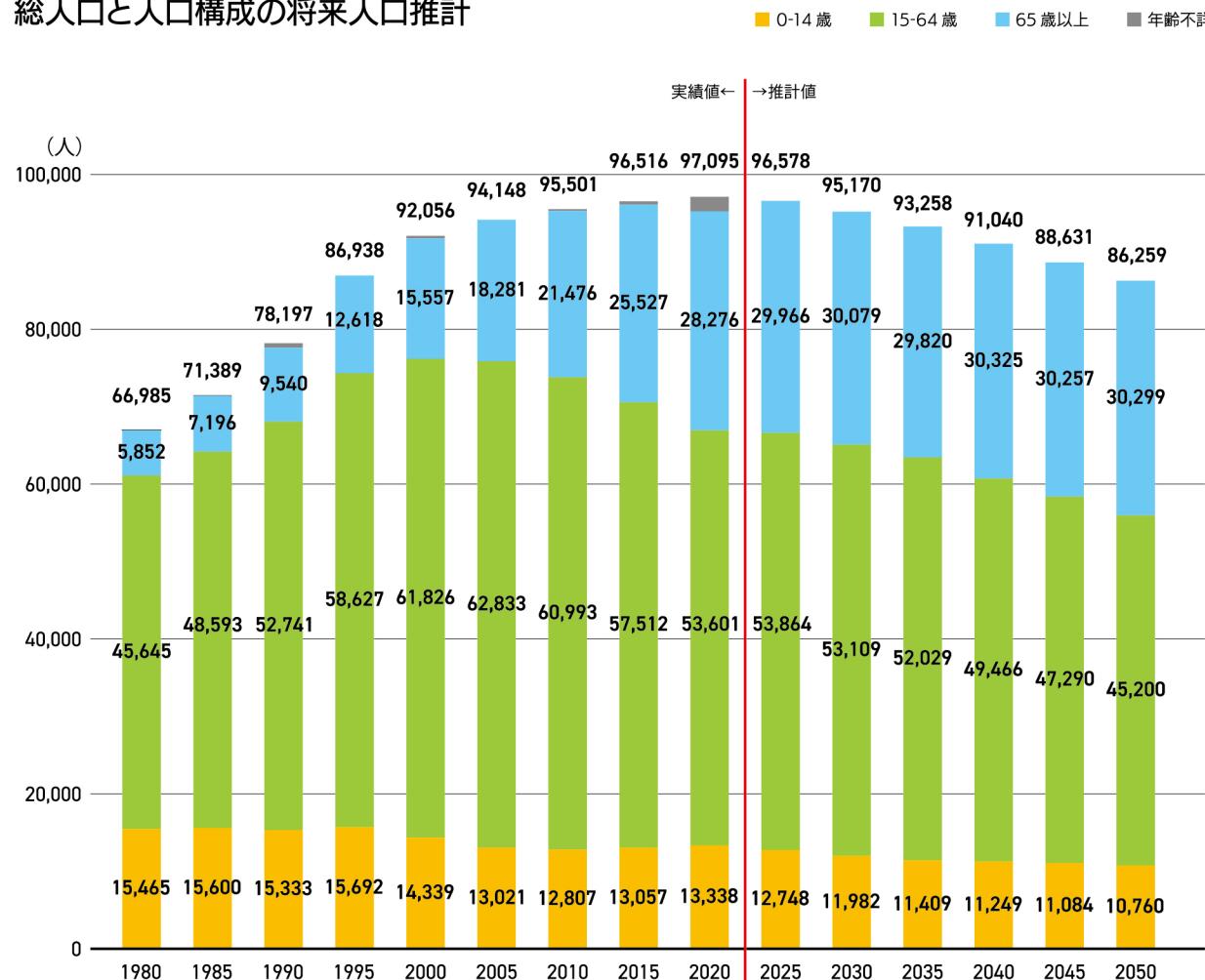
基本構想

将来人口推計

全国的に少子高齢化が進行する中、本市は2025（令和7）年以降、国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口」では人口が減少していくと予測されています。

人口減少は労働力不足、地域経済の衰退、住環境の悪化、地域コミュニティの崩壊など、深刻な問題につながることが想定されます。これらの問題を抑制するため、魅力あるまちづくりを進めるとともに、定住・移住施策等を積極的に展開し、計画終期（令和17年3月末時点）での人口維持を目指していきます。

総人口と人口構成の将来人口推計



出典：総務省「国勢調査」、国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口」



まちの将来像



まちの将来像とは、10年後に宗像市が目指す姿を表現したものです。宗像市は、海、川、山、島などの豊かな自然、沖ノ島や宗像大社をはじめとする世界遺産、守り引き継がれてきた歴史文化などに恵まれた地域です。また、子育てや教育環境の充実、政令市への優れたアクセスといった強みも有しています。これらを最大限に活かしながら、災害や犯罪のリスクの抑制、人と人のつながりを大切にした支え合える地域づくりなど、誰もが安心して暮らせる生活環境を維持・向上させます。その上で、これらを土台に、市民が自己実現に挑戦できるまちづくりを進めます。このような取り組みを通じて、今住んでいる人だけでなく、訪れる人や宗像市に関わるすべての人々に「住みたい」「住み続けたい」と思えるまちを目指します。

この将来像には、次のような思いが込められています。

●ずっと住みたいまち

子育てや教育環境が充実し、生活環境が整ったまち、また目的地（職場・買い物・病院など）への移動が容易なまちを目指します。さらに、まちの再生や循環が生まれ、継続して発展するまちをイメージしています。各分野の目標を達成していくことで、地域を愛し、地域と関わりを持とうとするシビックプライドが醸成されるまち、選ばれるまち、住み続けたいと思えるまちを目指します。



●自然を守り

宗像市を取り囲む豊かな自然や田畠が織り成す風景、そこで生まれる食資源を、市民一人ひとりが自らの手で守り、次世代へと引き継いでいきます。



●安心を育む

防災・防犯に関する取り組みや、健康面のサポート、人と人とのつながりを大切にすることで、誰もが安全に、そして、安心して豊かな生活を送ることができるまちを目指しています。

●自分らしく挑戦できる

多様性を尊重し、年齢や性別、国籍、障がいの有無にかかわらず、それぞれが望む生活を送るために、チャレンジしたいときにチャレンジすることができる環境を市民の皆さんと行政が共に整えるまちをイメージしています。

将来像を構成する10の分野

まちの将来像の実現に向け、構成する10の分野を設定しました。それぞれの分野ごとに目標を定め、それらの目標を達成するために必要な事業を展開していきます。

1 重点分野 定住・移住・仕事

若者・子育て世代の定住が促進されるまち

将来人口の減少が予測される中、「定住・移住・仕事」の分野を重点分野として位置付け、各分野と連動しながら、宗像に住みたい、住み続けたいと思える、魅力あるまちづくりを推進していきます。

●宗像の魅力を広くPRし、若者・子育て世代を中心に宗像に住みたい、住み続けたいと思ってもらえるまちを目指します。

2 安全・安心

安心して暮らせる災害に強いまち

●市民の自助・共助の意識向上と公助の拡充により、市全体の防災力・防犯力の向上を目指します。

3 子育て

子どもの権利が保障され、健やかで自分らしい育ちが守られる子どもにやさしいまち

●妊娠前から妊娠・出産・子育て期まで、切れ目ない支援を行い、子どもが自分らしく心身ともに健やかに成長できるまちを目指します。

4 教育

誰もが楽しく学び、幸せや生きがいを感じ、活躍できるまち

●地域、家庭、学校など、様々な主体と連携し、市民の学びを通じたウェルビーイングの向上と地域を担い未来を創る人材の育成を目指します。
●市民の誰もが経験や体験を通じて楽しく学ぶ機会を得て、生涯を通じて活躍できるまちを目指します。

5 健康・福祉

住み慣れた地域で、安心して健康に暮らせるまち

●子どもから高齢者まで、障がいの有無にかかわらず、全ての市民が心身ともに健康で、いきいきと暮らすことができるまちを目指します。
●人と人、人と社会がつながり、誰もが生きがいや役割を持って、助け合いながら暮らせる地域共生社会の実現を目指します。

6 市民協働

誰もが認め合い、力を合わせ、笑顔と活力にあふれるまち

- 誰もが活き活きとまちづくりに参画するまちを目指します。
- お互いを尊重し、笑顔にあふれた暮らしを実現できるまちを目指します。
- 市民みんなで力を合わせ、文化芸術やスポーツ・運動で笑顔・元気あふれるまちを目指します。

7 環境

豊かな自然と暮らしやすさを実感できるまち

- 誰もが自然を守り、育て、脱炭素に取り組み、快適な生活環境を享受しているまちを目指します。



8 都市

心地よい生活空間の中で、安心して住み続けられるまち

- 時代の変化に対応した持続可能な都市の実現に向け、まちにある魅力を最大限に引き出し、快適に暮らせるまちを目指します。



9 産業

資源を活かし、新たな価値を創出するまち

- 新たなチャレンジを後押しするまちを目指します。
- 豊かな資源を守り、育て、活用しながら未来へつなぐまちを目指します。



10 行財政

多様な社会変化に対応できる柔軟な行政経営と健全な財政運営のまち

- 長期的な視点に立った健全で持続可能な行財政運営のまちを目指します。
- 行政のDX化やスマートシティの推進による効率的で快適なまちを目指します。
- 多様な主体との連携により効率的で質の高い行政サービスが提供されるまちを目指します。

計画体系

基本構想に掲げるまちの将来像を実現するための手段として基本計画を策定しています。

各基本計画には、関連する実施計画として事務事業が紐づいています。日々行う事務事業が、将来像を実現するためにどの程度効果があるか、毎年度評価分析を行い、これまで以上に効率的で効果的な事業の推進を図ります。

